

国際ロータリー第2580地区
東京東江戸川ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL. 57
No.8 第2574回 2025.9.9

よいことのために手を取りあおう

RI 会長
フランチェスコ・アレツツォ

一 味 同 心
Working together with one mind

クラブ会長

小 内 賢 一



川奈ホテルGC富士コースNo. 11

- ◆例会日◆ 火曜日 12:30~13:30
- ◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 TEL 03 (5676) 5511
- ◆創 立◆ 1969 年 9 月 18 日 (日本で 951 番目)

本日の卓話 令和7年9月9日
(紹介者: プログラム委員会)

「もう一人もポリオ患者を出さないために、
私たちが出来ること」

特定非営利活動法人ポリオジャパン
理事長

丸 橋 達 也 氏

次回の卓話 令和7年9月16日

57周年記念夜間例会
「スペシャルオリンピックスについて」

《 9 月 2 日例会報告 》

点 鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

来賓紹介

◎ゲスト 3名

大山 遥氏 (ゲストスピーカー)

ブイ トウ ヒエンさん (米山奨学生)

早川和孝氏 (瀬下会員ゲスト)

◎ビジター 1名

伊藤宏之氏 (東京臨海西RC)

以上4名

出席報告

会員数	出 席	出席率
21 名	16 名	88.89 %

会 長 報 告

○入会式…早川和孝氏 (推薦者: 瀬下君・橋本君)



会 長 ◆ 小内 賢一
副会長 ◆ 菅原 隆之
幹 事 ◆ 岩倉 孝雄

公共イメージ委員会 ◆
事 務 局 ◆

鹿倉 勇・嶋村 文男・瀬下 和洋・丹上 靖雄
〒133-0057 江戸川区西小岩 1-27-24 ドミシール小岩 102 号室
TEL 03 (5612) 1767 FAX 03 (5612) 1774
e-mail: e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com

○米山奨学生・ブイ トゥ ヒエンさんへ、9月分米山奨学金お渡し。



○クラブ基金へご寄付…猪野君



○国際ロータリー会長エレクト（2026-27年度国際ロータリー会長予定者）のユン・サング氏は、膵臓がんと診断され、その治療に専念するためにロータリーの責務から一時身を引くことを通知されました。これを受け、国際ロータリー理事会はユン氏の辞任を受け入れました。後任として、オンラインカ・ハキーム・ババロラ氏（ナイジェリア、トランス・アマディ RC）が、理事会により 2026-27 年度国際ロータリー会長に選出されました。

幹 事 報 告

○ガバナー月信（9月号）、ロータリーの友（9月号）配布。

○9月3日（水）PM2:30～損保会館大会議室にて、地区ミーティング開催。小内会長出席。

○9月3日（水）PM4:00～損保会館大会議室にて、（在京）クラブ活性化ワークショップ開催。小内会長、猪野会員増強委員長、嶋村パストガバナー出席。

○9月4日（日）PM12:30～ロイヤルパークホテル2階「東雲の間」にて、東京ベイ RC オープン例会開催。岡村 I A C 委員長出席。

○9月6日（土）柿田川公園・米山梅吉記念館にて、2580地区および2620地区米山記念奨学生合同研修開催。当クラブからは小内会長はじめ米山奨学生ヒエンさん、メンバーおよびご家族合計11名で参加します。

○米山梅吉記念館より、秋季例祭のご案内がまいりました。

日時：9月20日（土）開会 14:00～（開会前墓参）

場所：米山梅吉記念館ホール（式典・講演・懇親会）

参加費：無料 参加ご希望の方は、9月8日（月）までに事務局へお申し出下さい。

例会臨時変更のお知らせ

9月11日（木）

・東京ベイ RC → 9/9（火）移動例会
（東京江東 RC との合同例会）

・東京江戸川中央 RC → 夜間移動例会
（会長杯ゴルフコンペ表彰式）

9月16日（火）

・東京江東 RC、東京足立 RC → 休会

・東京足立 RC → 移動例会（納涼家族親睦会）

《卓 話》

9月2日の卓話は、特定非営利活動法人チャイボラ代表理事 大山遥氏の「日本の児童養護施設の現状とチャイボラの取組み」でした。



ニコニコBOX

本日入金…¥	36,000
今期累計…¥	282,000
基金合計…¥	1,733,658

佐藤氏（東京臨海西 RC）…本日はお世話になります

ニコニコ情報

①本日の卓話「日本の児童養護施設の現状とチャイボラの取組み」について、特定非営利活動法人チャイボラ 代表理事 大山遥様

勉強いたします。

- ②早川君、本日は入会おめでとうございます。
お待ちしております。これからよろしく
お願いします。

鹿野君、茂手木君、須賀君、猪野君、平田君、岡村君、
田中君、鹿倉君、唐澤君、岩倉君、橋本君、黒田君、
丹上君…①②

小内君…早川さん、ご入会おめでとうございます。こ
れからよろしくお願いします。ロータリーラ
イフを楽しんで下さい。大山さん、卓話楽し
みにしています。

瀬下君…早川さん、本日は入会おめでとうございます。
楽しいロータリーライフを築いてください。

計 16 名

第 3 回定例理事役員会議事録

日 時：令和 7 年 9 月 2 日(火) PM1：40～

場 所：タワーホール船堀 2 階「藤の間」

出席者：猪野、岩倉、岡村、唐澤、小内、鹿倉、
鹿野、瀬下、橋本、茂手木

(敬称略・50 音順) 10 名

【決議事項】

- (1) 早川君 担当委員会について
親睦活動・社会奉仕・インターアクト委員会
→ 承認
- (2) ガバナー公式訪問 クラブ協議会進行について
→ 確認
- (3) 2026-27 年度 旧東分区ゴルフ大会当番クラブ
開催日：2026 年 10 月 9 日(金)
場所：千葉カントリークラブ野田コース
実行委員長：嶋村君 副実行委員長：橋本君
競技委員長：小内君 福競技委員長：瀬下君
→ 承認
- (4) ガバナー補佐推薦について(1/31 締切)→ 承認

【報告事項】

- (1) レサシアンジュニア贈呈式
8/26(火)9：30～ 於：鹿本学園 8 名参加
- (2) 相模化粧まわしのクラブ名記載について
→ RI 本部ブランド担当へ確認
- (3) モンゴル・ゾーンモド RC お土産品について
→ エコバック・ポリオバッジ
- (4) 親睦バス旅行 11/12(水) 現在 17 名
- (5) 国際大会 6/13(土)～17(水) 於：台北
当クラブ基本日程：6/12(金)～15(月)
- (6) 会長幹事会テーマ 9/8(月) 会員増強

11/4(火) 職業奉仕(瀬下)

1/14(水) 社会奉仕 3/9(月) 国際奉仕

5/11(月) 青少年奉仕

(7) 11/22(土) IAC 工場見学会 カルビー

【その他】

- ・新会員勧誘進捗
- ・10/12(日) うなぎ釣り

第 60 回インターアクト年次大会参加報告①

日 時：令和 7 年 8 月 4 日(月)

会 場：安田学園中学・高等学校

ホスト校：安田学園中学・高等学校

スポンサークラブ：東京東ロータリークラブ

大会テーマ：Pass me the salt

～今の自分にできること～

参加者：岡村、小内、嶋村、瀬下、橋本、唐澤

(50 音順・敬称略) 計 6 名

愛国学園 顧問教師 2 名、IAC 15 名

晴れ渡った青空のもと、節目の年となります第
60 回インターアクト年次大会が開催されました。

午前 9 時 30 分、ホスト校 IAC 会長佐藤麗さん
の点鐘により開催され、国歌斉唱、インターアク
トの歌を合唱後、歓迎の挨拶が、IAC 会長から、
そしてホスト校の安田学園中学・高等学校校長稲
村隆雄先生、東京東 RC 会長鳴海義一様からござ
いました。



ボランティアを例える言葉の 1 つに「Pass me the salt (お塩を取ってください)」という表現があります。これは「お塩を渡してあげるくらい気軽に、気持ち良くできる行動がボランティアの始まり」ということを表しているとのこと。

歓迎の言葉として、安田学園中学・高等学校校長稲村隆雄先生から、「ボランティアとは何か」「自分にできることは何か」考えて、自分と向き合ってくださいとの話がございました。

その後、中川雅雄ガバナーからご挨拶がありました。この大会で、学び、気づき、交流を深めて、成長への次の一步を踏み出してくださいとお話されておりました。

各校の活動報告では、愛国学園の 2 名が壇上に上がり、分担し発表しました。

話す内容を暗記され、前を向いて堂々とお話をしておりました。素晴らしくて嬉しく思いました。

その後、閉会、点鐘となりました。

(記：唐 澤 正 樹)

9月

「基本的教育と識字率向上月間です」

* 学校に行くだけでは識字率は高まらない

授業改革に乗り出したロータリーの

アプローチとは

キャロライン・ジョンソンさん（米国メイン州、ヤマウス・ロータリークラブ所属）は、グアテマラ中部の山岳部で出会った小学 1 年の担任教師から聞いた言葉にショックを受けました。この教師は、「グアテマラ識字率向上プロジェクト」に参加する以前、生徒たちが読み方を覚えるのは「無理だと思っていた」と言うのです。

「その教師はこう言いました。“1 日授業をしなくて済むし、本がもらえ、おいしいランチも出ると聞いたので喜んで研修に参加したけど、心の中ではまったく無駄な試みだと思っていた”、と」。

このプロジェクトでは、この教師をはじめとする 100 人以上が、8 カ月にわたり研修を受講。まる暗記や書き取りではなく、子どもの思考力を高める授業のメソッドを学びました。

ジョンソンさんはこう続けます。「その教師は、生徒 50 人中 45 人が読み方を覚え、2 年生に進学できたと興奮気味に語りました。参加した教師の 90 パーセントが、研修の効果を確信するようになりました。教師になってよかったとあらためて実感し、今では何かを変えられると信じて教壇に立ってい

ます」

これまで数十年、識字率向上の取り組みといえば、「就学を妨げる要因をなくす」「教材を提供する」など、子どもたちが学校に通うための支援が中心でした。しかし今、専門家の多くは「それでは不十分」と指摘します。生徒の学力を伸ばすには、まず授業で教える側の力を伸ばす必要があるのです。

【通学率よりも学習成果を重視】

このグアテマラでのプロジェクトや「ネパール教員研修イノベーション (NTTI)」など、ロータリーのプロジェクトは「教える力」を高めることで、子どもたちの読む力を育てています。教員への支援に力を入れているのはロータリーだけではありません。国連や米国国際開発庁 (USAID) も、教師への援助を重視した取り組みを行っています。識字能力の向上は、より良い生活を送るための条件であり、「極度の貧困を削減する」という大きな目標に向けた活動の一環でもあるからです。

世界銀行のリードエコノミスト、クエンティン・ウォドンさんは、専門家として、またキャピトルヒル・ロータリークラブ (ワシントン DC) のメンバーとして、教育プロジェクトを研究してきました。学習の成果を改善したいなら教師を抜いて考えることはできないと、ウォドンさんは力説します。

「子どもたちの学習効果を上げるには、教師の存在に幅広く注目すること」とウォドンさん。教師への研修は、世界銀行が定めた 8 つの主要目標のひとつでもあります（ほかの目標は「教師への期待を明確にする」「優秀な候補者を集める」「教師のスキルを生徒のニーズに合わせる」「教師の基本理念を掲げる」「モニタリングする」「継続的にサポートする」「モチベーションを高める」）。

(RI ホームページより抜粋)

臨時理事・役員会議事録

(持ち回り)

日 時：2025 年 8 月 27 日 (水)

議 題：ビジター費改定の件

現行 3,000 円を、2025 年 9 月 1 日より
4,000 円とする → 承認

* 9 月 お祝いコーナー *

メンバー誕生日祝

岩倉君 (4 日)

入会記念祝

須賀君 (3 1 年)